

◆企業の信用が損なわれるデジタルリスクとは◆

さて、あなたの会社ではインターネット利用に伴い発生するデジタルリスクへの対策をしていますか？

- ◆ ----- ◆
- ITツールやSNSに潜む！
「デジタルリスク」を防ぐ方法とは
- ◆ ----- ◆

デジタルリスクとは、【ITツールやSNSの利用で発生する重大なリスク】のことです。
企業のデジタルリスクの原因には、
・SNS担当者が不適切な投稿をしてしまった
・社内のセキュリティシステムが不完全で外部からサイバー攻撃を受けてしまった
などが挙げられます。

例えば、SNS担当者が企業のアカウントで不適切な投稿をしてしまった場合、
ユーザーからバッシングを受けて炎上することは少なくありません。
会社へのクレームや商品の不買運動につながることもあるでしょう。
また、外部からサイバー攻撃を受けた場合パソコンがウィルスに感染して
社内システムが使えなくなったり、機密情報が流出したりする恐れもあります。



このように、一度デジタルリスクが起こってしまうと
・社会的な信用の低下
・金銭的被害
・ビジネス機会の損失
など、さまざまな弊害があるのです。

では、デジタルリスクマネジメントを実行するために、私たちはどうすれば良いのでしょうか。

デジタルリスクを回避するために世間では、このようなことに力を入れている企業があるようです。

- ITツールやSNS利用に関する社内規定を設ける
- セキュリティにはなるべく費用を惜しまず、最新の状態を維持する
- 従業員のITリテラシー教育を実施する

など



デジタルリスクマネジメントは、従業員全員が意識して取り組まないと効果がありません。
最近ではYouTubeなどでも無料でITリテラシー講座が見られます。
そのような教材を活用して、まずは従業員の意識を高めることから始めてみてはいかがでしょうか。

□ ■ □ -----
編集後記
----- □ ■ □

今回は「デジタルリスクマネジメント」をテーマにお伝えしました。
社会のIT化が進む現在、便利だからと活用すると同時に安全に取り扱うための知識も必要ですね。
記事を書きながら、当社も従業員のITリテラシーを確認してみようと思いました。

最後までお読みいただきましてありがとうございます。
ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。
それでは、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

